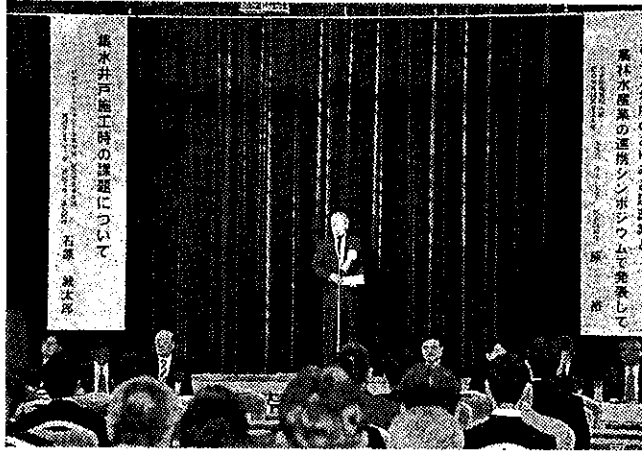




発行所
 株式会社 九建日報社
 〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
 電話 代表092(431)5361番
 FAX 092(431)7613番
 購読料1ヵ月7,020円

北九州支局 TEL093(921)5011
 長崎支局 TEL095(827)5595
 熊本支局 TEL096(273)8708
 大分支局 TEL097(594)0518
 宮崎支局 TEL0985(24)6688
 鹿児島支局 TEL099(259)3426
<http://www.kyuukennippou.co.jp>

優秀技術者賞に久保さん 日本建設技術 研究成果発表会



集水井戸施工時の課題について
 石原誠太郎 久保さん

【佐賀】日本建設技術(株)(原裕代表取締役、唐津市)グループは8日、平成29年度第14回研究成果発表会「写真」を唐津シーサイドホテルで開催した。発表会にはグループ会社や各界からの来賓

ら約180人が出席、参加者は日本建設技術の28年度のあゆみと実績及び成果発表等を真剣に聞いていた。挨拶で原社長は「建設業は、請け負った仕事は高品質を確保し、発注者

に返す、これが使命であり、お互いの信頼関係が深まることは間違いない。昨年は、工事成績80点以上が8人出、確実に技術力が向上している証拠だ。先輩は、培った技術力を後輩に伝えるとともにさらなる高みを目指してもらいたい」とし「安定した会社経営を目指すには、技術力と営業力のバランスがとれたスマートな会社をつくることだ」と経営者としての意気込みも述べた。

成果発表では、建設&コンサルティング事業本部石原誠太郎課長代理が深度57mの集水井戸施工において、施工計画や問題点を早期把握、発注者との事前協議・検討を十分

に行った。工事にあたっては、掘削工程の短縮と集水井戸の品質・出来形管理における規格値を満足させることが出来たとし、発注者から高い評価を得た施工例を紹介。また、原裕氏(工学博士)は、「2016年度のあゆみと建設業と農林水産業の連携シンポジウムで発表して」と題し、昨年1年間に取り組んだ活動や技術講習会・研究会を開催したことを紹介。近年は、国土地理院長表彰やNEXCO西日本優良工事で安全表彰、建設マスター等の荣誉に輝いたことを通して、会社は着実に信用と技術力が向上していることを強調。さらに、連携シンポで発表した間伐材を活用した軟弱地盤補強工法(ソフト&パイル工法)も紹介した。

発表会では表彰式が行われ、優秀技術者賞・久保浩一さん、優秀賞・北村秀樹さん、功労賞・中山智之さん、工事評点優秀賞・下平正徳さんら同社及びグループ会社社員に賞状等を贈った。

最後に、佐賀大学低平地沿岸海域研究センター長の荒木宏之氏が「今回、表彰者や高い工事成績を残した方が多いのは技術力が確実に上がっている証明だ。今後も常に新たな発想で取り組んでいくことが大事」と講評した。